

飼育員 日誌

須坂市動物園



ワオキツネザルの「チヨビ」

昨年5月15日に生まれた赤ちゃんで、「チヨビ」と名付けられました。父は京都市動物園から来た「ポンカン」、母は長野市の城山動物園の「チヨコン」です。

チヨコンはもともと、甲府市遊亀公園ゆがま付属動物園にいて、当園で迎え入れた「カイ」のお嫁さんでした。でも、飼育員の思惑通りにはならず、ポンカンと仲良くなったようです。ちなみに、ポンカンとカイは、叔父とおいっ子の関係になります。

群れで暮らすワオキツネザルの世界では、序列があります。雌がリーダーなので、雄より強い立場なんです。このため現在は、チヨコンがリーダーです。雄同士にも序列があって、カイよりポンカンの方が強い立場です。

チヨビの性別をまだ調べておらず、今のところ、雌雄は分かりません。ただ、群れの中でも強い者同士を両親に持つ子供なので、やんちゃ坊主になるのか、おてんば娘になるのか、今から楽しみです。